

次に、議席1番、山田正樹君。

〔1番 山田正樹君登壇〕

○1番（山田正樹君） 皆様、おはようございます。傍聴者の皆様には、お忙しい中、早朝よりお越しいただきまして、ありがとうございます。議席1番の山田正樹です。ただいま議長より発言の許可がありましたので、通告書に従いまして、2項目、2点についての一般質問をさせていただきます。執行部の誠意のあるご答弁をよろしくお願いいたします。

まず初めに、1項目めのOSサポート終了について。コンピューターオペレーティングシステム（OS）の2014年サポート終了、いわゆるXP問題の影響と対策について。この問題は前々から決まっております、昨年11月22日の報道で総務省より発表がありましたとおり、パソコンの基本ソフト、オペレーティングシステム、ウインドウズXPがことしの4月9日をもってサポート終了いたしました。この時点で地方自治体が保有するパソコンの13%に当たる26万1,231台でソフトの更新が間に合わないとする集計結果が出ており、総務省は情報セキュリティーに重大な問題があるとして、全都道府県と市区町村に対し、サポート終了後はソフトを更新するまで該当の使用を禁止し、やむを得ず使用する場合はインターネットに接続しないように通告したと報道にありました。

米マイクロソフトが2001年に発売したXPは、基本性能が充実していることから多くの自治体や企業が使用。サポートが終了すると、セキュリティー上の欠陥が見つかった際に修正ソフトが提供されなくなり、ウイルス感染や不正アクセスの危険性が高くなるとのことです。XPは最新のウインドウズ8よりも21倍ウイルス感染率が高く、個人情報等重要なデータを扱う当町における現況と今後の対策はどうか質問いたします。

次に、2項目めとして境町公式ホームページのリニューアルについての質問ですが、情報公開、広報として、境町公式ホームページは境町の情報発信源の一つです。数年前にも定例会で質問があったと広報で記憶しておりますが、その後進展、改善された様子がかがわれませんし、町民の方から見づらいつの声を多数あります。具体的な声として、「他の市町村と比較すると、トップページからして古そう」、「各部課のページを見ると、コンテンツ切れの表示があった」、「PDF表示だけで見づらい等、以前に見る気をなくす」など厳しい意見も多数いただいております。役場の各部、各課におかれましては具体的な行政執行に鋭意努力されていることは承知しておりますが、ホームページ上でもこのことが十分に町民に伝わっているかは心細いものがあります。伝達手段はホームページだけではありませんが、紙ベースよりも閲覧が手取り早いですし、行政に関心が薄いと言われる若い世代の人たちは伝える側への期待と熱意を持っているものと思います。また、3月に新町長が就任され、「広報さかい」もデザインが一新され、大変評判もよく、境町公式ホームページについてもリニューアルして使いやすくなることに期待を寄せている町民も多いと思います。今後の検討、実施予定はあるのか、2点目の質問をしたいと思います。

以上です。

○議長（関 稔君） ただいまの質問の1項目に対する答弁を求めます。

町長，橋本正裕君。

〔町長 橋本正裕君登壇〕

○町長（橋本正裕君） それでは，山田議員さんのご質問にお答えをさせていただきます。今回初めての一般質問ということで，まず一番最初なものですから，私のほうで答弁をさせていただきたいと思えます。

実際にX P問題と言われる，2014年にサポートが終了したウインドウズのOSの問題だと思えます。現在境町にあるパソコンが234台でございます。その中でX Pに対応していない機種が117台でございます。また，学校関係としましては，全体で，今回補正にも計上させていただきましたが，195台でございます。そして，この問題点としましては，新しいパソコンについて，例えば学校関係なのですが，ダウングレードといまして，X Pの上の機種だったものを，X Pのほうが使いやすいということでダウングレードをしていたという問題がございました。これを私のほうでなぜこんなことになったのかという話もしているところではありますが，やはりアップグレードをしなくてはセキュリティー上問題があるということで，現在精査をしているところでございます。

なお，今回補正のほうには，役場関係のほうではなくて，学校関係だけは出させていただきました。やはり教育に直結するという中で，これは早期に解決をしなければならぬという中で，最初に見積もりが上がってきたときには230万円ほどでありました。それが2回ぐらい見積もりを出し直させたら130万ぐらいまでおこちたものですから，落ちましたので，それについては，もうこの数字でいけるだろうということで補正を上げさせていただきました。

ただ，役場関係につきましては，最初に117台で1,000万円以上の見積もりが出てきたのですね。ですので，普通に考えて，皆さんがパソコンを買うときに，117台で1,000万を割ると，大体8万円とか9万円の間ですよ。大体9万円ぐらいか。そうすると，9万円のパソコンって本当に必要なのですかと。皆さんが買うときに，大体今は6万円前後，7万円前後のパソコンをお買いではないですかという話をしたところ，今現在800万ぐらいまで下がってまいりました。ですが，もうちょっと下げたいという思いがありましたので，今鋭意努力を各企業さんにしていただいているところであります。

ですので，実際にやらなくてはならない課題としては，やはりこのX Pのままではインターネットにもつなげないという現状でありますので，しっかりと対処をするためには，この117台のパソコンをX Pではなくて，今の7か8に入れかえなくてはならないと思っておりますので，現在金額のところを努力をしておりますので，もう少したてば，例えば臨時会があったりとか9月の補正，その時点では計上できるのではないかなと思っておりますので，皆様方にもその際にはご協力をよろしくお願いをしたいと思えます。

以上です。

○議長（関 稔君） ただいまの答弁に対し，質問はございますか。

山田正樹君。

○1番(山田正樹君) 町長よりご答弁ありがとうございました。先日も町長より町政報告のほうからありましたとおり、小学校のXP対策として、競争の原理を最大限に働きかけて、低予算での導入をやられたということで、今回も役場の中でも低価格で導入されるということをお聞きしましたので、よろしく願いいたします。

あと1点なのですけれども、現在XP以外にビスタとウインドウズ7は役場の中で何台ぐらいあるかお願いいたします。

○議長(関 稔君) ただいまの質問に対し、答弁を求めます。

参事兼まちおこし推進室長。

○参事兼まちおこし推進室長(赤荻欣一君) 山田議員の再質問にお答えさせていただきます。

ウインドウズの関係でございますけれども、ビスタと7という機種がXPのほかに入っております、4月9日時点ではビスタのほうは23台、ウインドウズ7のほうは94台ということで117台入っております、こちらにつきましてもXPのダウングレード版につきましてもは順次切りかえているところでございます。よろしく申し上げます。

以上です。

○議長(関 稔君) ただいまの答弁に対し、質問はございますか。

山田正樹君。

○1番(山田正樹君) ご答弁ありがとうございます。今ビスタのほうは23台、ウインドウズ7のほうは94台というご回答をいただきましたが、ビスタについても今後2017年4月11日にサポート終了、ウインドウズ7についても2020年1月14日、オリンピックの年にサポート終了ということが発表されておりますが、これは私のほうからの今後の課題というか、お願いなのですけれども、今後役場のコンピューターシステムにおかれましても、システムのクライアント化という、結局OSの影響を受けないシステムなどこれから検討していただいて、今後こういったことが、近い将来また同じようなことが起こると思いますので、そちらへ対応できるようお願い申し上げまして、1点目の質問を終わりにいたします。

○議長(関 稔君) これで1項目についての質問を終わります。

次に、2項目に対する答弁を求めます。

総務部長。

[総務部長 榎場桂一君登壇]

○総務部長(榎場桂一君) それでは、2項目めの境町公式ホームページのリニューアルについて、町民の方々から見づらい等声が寄せられているが、今後の検討、実施予定はあるかのご質問にお答えをいたします。

ホームページは、「広報さかい」やお知らせ版と同様、町の情報を発信する唯一の手段でございます。当町のホームページは平成9年に開設をいたしまして、その当時はトップページを業者に委託をいたし

まして、その運用は知識を有する職員によって更新や編集を行ってまいりました。その後、平成19年に再構築をいたしまして、統一的なデザイン、知識がない職員でも更新作業ができる環境整備、さらには情報量の増加等に対応すべくコンテンツマネジメントシステムを導入いたしまして、見やすくわかりやすいホームページの運用に努めてきたところでございます。

なお、運用に当たりましては、どのタイミングで常に新しい情報を掲載するか、どのような情報を掲載すべきか、掲載漏れはないかなどを心がけて運用をしてございます。

さて、ご質問の、町民の方々から見づらい等の声が寄せられているとのことでございますが、公共団体のホームページにおきましては、ウェブアクセシビリティと言われる特に利用者の中の高齢者や障害者に配慮いたしまして、行間や文字幅、文字の大きさ、表の見え方、色合いなどウェブコンテンツ J I S 規格に準拠することとなってございまして、担当職員が指示することなく自動的に行われるシステムになっているということをご理解をいただきたいと思っております。

次に、リニューアルについてでございますが、「広報さかい」は既に一新いたしました。同時にホームページにつきましても進めてございまして、具体的にはデザインの変更を初め動画の導入やスマートフォン表示への対応、自動翻訳機能等、今以上にわかりやすく利用しやすいホームページに一新すべく、現在の契約業者とそのほかの業者に対し、見積もりの提出を依頼しているところでございますので、ご理解を賜りたいと存じます。

また、ソーシャルメディアを活用している自治体もあることから、この点につきましても検討をしているところでございますので、ご理解のほどよろしくお願いを申し上げます。

○議長（関 稔君） ただいまの答弁に対し、質問はございますか。

山田正樹君。

○1番（山田正樹君） ただいまお聞きしたところ、デザイン変更、動画の導入、スマートフォン対応等、わかりやすく利用しやすいホームページに一新する検討と、業者に見積もりを依頼しているとのことご回答をいただきました。ありがとうございました。

これは質問ではなく、要望になると思いますが、境町ホームページは文字ベースのホームページであるのに対し、近隣の五霞町、坂東市、その他の市町村等のホームページを見ていただくとわかるのですが、文字よりもイラスト、またアイコン、写真等を多く使っていて、利用者にわかりやすい、見ていて楽しくなるような明るいイメージがあります。ぜひ境町も他の市町村のホームページ等を参考にさせていただき、今後の検討材料にさせていただければと思います。

また、きのうの田山議員からの質問もありましたように、アプリの無料配信、その他ゆるキャラ等のスタンプ、農産物の宣伝、また空き家バンク等の情報公開、ふるさと納税のシステム構築等、これらを実現するには、まずもってホームページのリニューアルが必要不可欠だと思いますので、早急に対応を検討お願い申し上げます。2項目めの質問を要望として終わります。

○議長（関 稔君） それでは、要望ということでよろしいですね。

これで山田正樹君の一般質問を終わります。